

知って得する豆知識

結露のしくみって？

結露の正体は…

空気中の「もう抱えられない！」水蒸気

寒くなると現れる困り者といえば、「**結露**」ですよね。そもそも、結露はどうして発生するのでしょうか？

空気にはその温度によって、**空気中に抱え込める水蒸気量が決まっており**、温度が高いほど多く抱え込める特徴を持っています。温度が低くなると抱え込める水蒸気量が少くなり、**抱え込めなくなった分が水として現れる**しかなくなります。

つまり、**お部屋の中の暖かい空気が窓際で冷やされて「もう抱え込めない！」と変化した水蒸気が「結露」の正体**だったのです。だから冷えている窓に結露ができるんですね～。

では、結露を防ぐにはどうしたら良いのでしょうか？空気が冷やされることが良くないので、**部屋の冷える所をなくしたり**、水蒸気量が多すぎても良くないので、**換気をすることで室内の水蒸気量を減らす**ことがポイントなのです♪

＜カンタン！結露のしくみと対策！＞

バスにたとえるとこんな感じ…



～結露対策ポイント～

- 窓ガラスなど、室内の冷たい箇所をなくす
- 換気などで、室内の水蒸気量を減らす

リフォームの
お悩み相談

- ・断熱ガラスにリフォームしたのに、サッシが結露する！
→ガラスよりサッシの方が冷くなり、サッシに水蒸気が結露となって現れたから。サッシの結露も防ぐ場合は、ガラス交換ではなく、窓ごとのリフォームがおすすめです。
- ・窓の断熱リフォームをしたのに、窓が結露する！
→室内の水蒸気量が多いから。洗濯物を部屋で干したり、炊事中、観葉植物を置く、加湿のし過ぎなどが原因だと考えられます。